

# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号

宮城県畜産会  
電話 (262-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

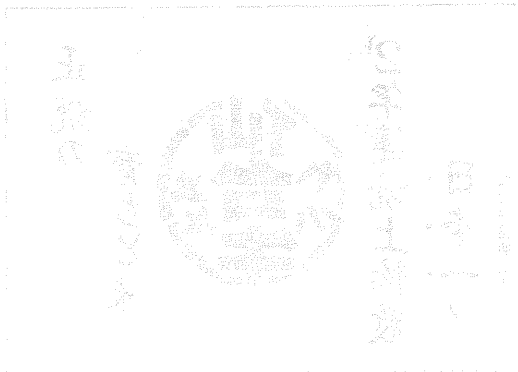
印刷所 K K 東北プリント



仙南加工連・畜産加工施設

## もくじ

- みやぎ和牛の郷づくり推進事業について…… 2
- 指定助成事業について
- 仙南地域の新しい畜産加工施設…… 5
- 家畜共済事業の概要について…… 6
- 県飼料作物奨励品種の選定について…… 8
- 交雑種肉用牛 (F1クロス) を拡大・継続…… 9
- 牛の“ハイエナ病”…… 9
- 随 想…… 10
- 畜産物市況の展望…… 10
- 人の動き…… 10



# みやぎ和牛の郷づくり 推進事業について

宮城県畜産課

## 1. みやぎ和牛の郷づくり運動の背景

本県の肉用牛は、複合経営の基幹作物として、飼養頭数が着実に伸びており昭和62年は108,600頭で50年の1.67倍、年平均増加率4.4%であり、全国第6位の主要生産県となっています。

この結果、1戸当りの飼養頭数は昭和45年には、1.5頭であったものが、昭和62年には5.8頭まで拡大していますが、全国平均の9.7頭と比較するとまだまだ零細であります。

近年、牛肉の消費は安定的に伸びており、農畜産物の鈍化傾向にある中で、肉用牛は今後も生産の伸びが期待される作物の一つであり、需要の増大、消費者ニーズの多様化に対応した肉用牛の生産を図る必要があります。

また、国内的には、水田農業確立対策との一体的な肉用牛振興が求められていると同時に、国際的には海外からの市場開放の要求が強いため、競争力のある低コスト肉用牛生産体系を確立し、いかにして安い牛肉を消費者に安定的に供給するかが重要な課題となっています。

一方、近年農村においても都市化が進み、農村らしい連帯感が希薄になってきたり、高令者の経営参加の機会が少なくなるほど、特色ある農業生産や生活習慣が失われつつあります。

## 2. みやぎ和牛の郷づくり運動の展開

### (1) 運動方針

このような農業、農村をとりまく情勢の中で、肉用牛生産基盤の拡充強化による力強い肉用牛振興と農家所得を促進するとともに、農村子弟の情操教育、土づくり等肉用牛飼育がもつ多面的な機能、特質を強調しつつ肉用牛飼育を通じての人間性豊かなゆと

りとうるおいのある農村の地域づくりを図る運動を「みやぎ和牛の郷づくり推進事業」として、県・市町村・農協・生産者等が一体となり、全県的な規模で次の事項を重点に推進する。

- 1 全国に誇る高級牛肉づくり…仙台牛産地化の推進
- 2 競争力のある大衆牛肉づくり……  
低コスト肉用牛生産の推進
- 3 ゆとりとうるおいのある地域づくり……  
ふるさと牛飼いの推進

### (2) 目標

#### 肉用牛飼養頭数の目標

区 分		昭和62年	昭和70年
内 訳	飼 養 頭 数	108,600頭	159,000頭
	肉 専 用 種 (うち繁殖雌牛)	82,800頭	126,000頭
	乳 用 種	34,600頭	49,000頭
交 雑 種	乳 用 種	25,800頭	21,000頭
	交 雑 種	-頭	12,000頭

### (3) 重点施策

#### ① 仙台牛産地化の推進

資質、増体能力に優れた種雄牛づくり及び繁殖雌牛群の充実強化を図るとともに家畜導入事業等を積極的に活用し飼養農家の拡大を図る。

さらに、仙台牛銘柄の消費者への普及定着化を図るため、県内外の小売店舗の育成強化を図る。

#### ② 低コスト肉用牛生産の推進

酪農及び肉用牛経営の安定と雌資源の有効活用を図る観点から、交雑種肉用牛の生産拡大を促進しながら定着化を図るとともに、投資の軽減化に資するため、間伐材等を利用した低コストモデル牛舎の開発を進め、これらの実証展示を推進する。


さらに、これらと一体的に農業者の低コスト意識を醸成させながら、肥育期間の短縮繁殖雌牛の供用期間延長等の飼養技術の改善を進めるとともに、転作田、里山等の未利用地を含め、自給飼料の高位生産利用のための生産条件整備並びに集団化、組織化の推進を図りながら、競争力のある大衆牛肉づくりを推進する。

**新発売**


くみあい子豚代用乳  
—子豚育成率向上のために—

**ニューピグメイト**

(免疫グロブリン・フラクトオリゴ糖配合)  
顆立化・酸性化代用乳

 農協・宮城県経済連・全農

2年連続上物数  
日本一!



正統の  
育ちと味

仙台牛銘柄推進協議会

③ ふるさと牛飼いの推進

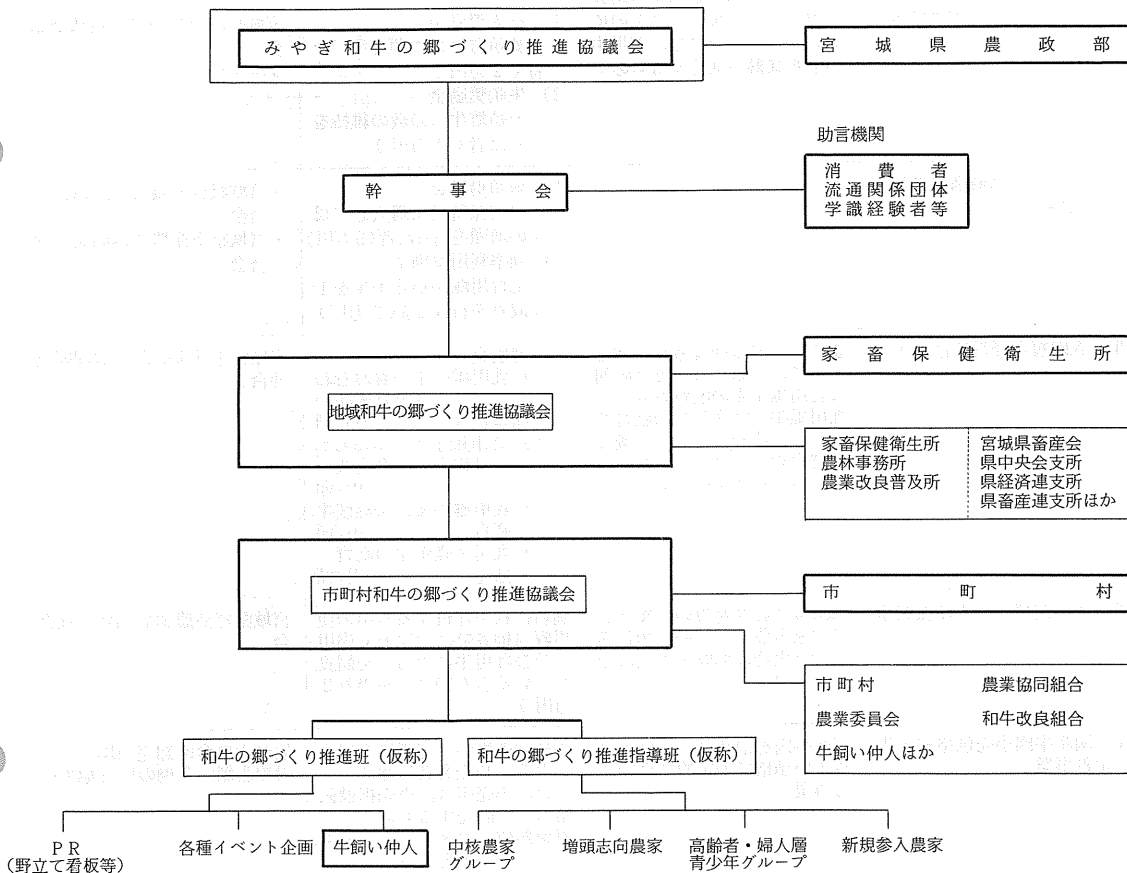
肉用牛飼養の裾野の拡大を図るとともに、肉用牛の飼育が持つ高齢者の生き甲斐対策、農村子弟の情操教育、土づくり等多面的な機能を通じて「ゆとりとうるおいのある地域づくり」に資するため、各市町村単位に「牛飼い仲人」を設置し、肉用牛を通じての無家畜農家から有畜農家への緑

結びによる増頭を図る。

さらに、県・市町村・農業団体・生産者等が一体となり全県的な「みやぎ和牛の郷づくり運動」として各地域の肉用牛振興方策の樹立、広報キャンペーン、推進大会、野立て看板の設置等を推進する。

(畜産経営係 谷津芳勝)

みやぎ和牛の郷づくり推進体制のしくみ



動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

**東北獣医薬品株式会社**

TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市上杉三丁目3-8  
022 (225) 7338-9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28  
0229 (34) 2018-9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩洗1  
0220 (22) 2278

**WORLD トラクター**  
**サンシャイン**

**株式会社 五十嵐商会**  
仙台市卸町五丁目1番地4  
電話 (022) 236-2525 (代表)

### 指定助成事業について

#### 宮城県畜産課


指定助成事業は、畜産振興事業団が、輸入牛肉の売

買差益金を財源として、畜産をめぐる諸情勢の変化に対応して、緊急に行なう必要のある事業、国の補助事業の補完的事業として行なうものであり、国産牛肉の生産振興及び流通、消費対策を重点として実施する事業です。

昭和63年度の主な事業

事業名	目的	交付対象等	事業主体
I 肉用牛生産対策 1. 子牛生産拡大奨励金	繁殖牛の増頭や繁殖牛の飼養規模の拡大等を行ったものに対し奨励金を交付し、肉用牛の生産基盤を強化するもの	1) 拡大奨励金 繁殖雌牛の増頭を行った者(2万円) 2) 生産奨励金 繁殖雌牛の頭数の維持を行った者(1万円)	宮城県肉用牛価格安定基金協会
2. 肉用牛繁殖基盤緊急強化事業	同上	1) 増頭奨励金 自家保留又は購入して母牛の増頭を行った者(5万円) 2) 効率利用奨励金 肥育用雌牛から子牛を1産取りを行った者(2万円)	・宮城県経済農業協同組合連合会 ・宮城県畜産農業協同組合連合会
II 乳肉複合経営等推進事業	農協等と酪農経営者が一体となって、地域ぐるみで計画的に乳用雄子牛の哺育育成や、乳用雄牛、経産牛等の肥育を行い、酪農経営の安定、優良な肥育素牛の供給拡大及び牛肉生産の拡大を行うもの	I 奨励金 ア) 乳用雄子牛のおおむね2カ月以上6カ月未満の哺育育成 3千円/頭 イ) 乳用雄子牛のおおむね6カ月以上の哺育育成 7千円/頭 ウ) 乳用雄牛及び未経産牛の肥育 12千円/頭 エ) 乳用種経産牛の肥育(拡充) 5千円/頭	宮城県生乳販売農業協同組合連合会
III 水田飼料作物生産振興事業	水田農業確立対策の一環として大家畜農家が飼料作物転作を行う場合に助成金の交付を行うもの	飼料作物を作付する水田の使用収益権者で、大家畜(肉用牛及び乳用牛に限る)を飼養している者(10アール当り2万円)	宮城県経済農業協同組合連合会
IV 国産牛肉小売価格安定化定着事業	国産牛肉を消費者が受け入れやすい価格で安定的に供給する事業	牛肉価格が一定価格を超えた場合、卸売業者に補てんを行い、小売店は、小売指標価格以下で販売するもの 対象部位 カタ、バラ、もも、そともも	仙台中央食肉卸売市場 対象店舗 「肉の日」協力店

(畜産流通係 大久)



クスリの総合卸


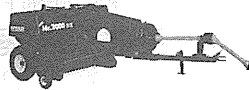
**株式会社 エーシン**

取締役社長 山田 修造

畜産営業所 仙台市木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211  
古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

本社 仙台市卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111

より豊かな明日の農業のために

頼もしい働き者  
牧草梱包稲わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX   ヘーベラーTHB2020  
Mr3000DX、Mr4000DX

**STAR-農機株式会社** 仙台営業所

985 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573  
FAX 367-4846

## 仙南地域の新しい畜産加工施設

### 大河原家畜保健衛生所

畜産をとりまく環境は、計画生産の実施や輸入自由化への要求の高まりなど内外ともきびしい状況にある中で、低コスト経営に向けた対応が急務となっており、消費者ニーズを積極的に取り入れるとともに、生産物の付加価値を高めるなど収益性を向上させていくことが、大きな課題になっています。

こうした中で、仙南農産加工農業協同組合連合会が昭和62年度家畜畜産物流通合理化事業として県並びに地方競馬全国協会の助成を受けて角田市に建設した、畜産加工施設について紹介します。

仙南農産加工連は、現在、仙南の7農協、約3400名の組合員で構成されており、各農家から出荷された農畜産物に付加価値を付けるなどして有利な販売に努めながら地域の農業振興に寄与する為に、昭和47年に7農協の出資を受けて設立された農協連合会です。

加工連では、従来から食肉のスライス加工とパック詰、食肉を利用したハンバーグやコロケなどの惣菜の製造、鶏卵のパック包装などを行なうとともに、生協を通じた販売による消費者ニーズの把握に努め、新商品の開発にも積極的に取り組んでおり、今回ハム加工への新たな取組みや、取扱い量の増加と作業の効率性などから、次のような施設の整備が行なわれました。

#### ○ 食肉鶏卵加工棟

卵加工室、食肉スライス室及び惣菜室の3ブロックに分れており、卵加工室は、破卵や需要の少ない規格の卵を利用してオムレツなどに加工して付加価値を付け、有利に販売する為に新設されました。食肉のスライスや惣菜づくりは従来からの施設でも行なわれていましたが、作業の効率性や衛生上の問題から独立した施設として整備されました。

#### ○ ハム加工棟

この施設では、ハム、ソーセージ、ベーコン等を製造し、そのスライス加工と真空パック詰を行ないます。現在、加工連は生協と産直提携体制をとっています

が、消費者の豚肉に対する購入志向は、生肉よりも加工品での購入割合が年々増加するなかで、加工品に対しても安全性が高く味の良いものへのニーズが強まる傾向にあり、新商品の開発が考えられました。また、パック詰した精肉の販売量が大きくなるにつれて需要が消費者の好みとする部位のみに集中し、部位間のアンバランスがあり、豚肉を利用した加工品を製造することでその調整を図ることが検討されました。

こうしたことから、良質な仙南地方の豚肉を原料とするハム等の加工品を製造することになり、今回の施設整備となりましたが、今後、仙南地域の特産品になることが期待されています。

さらに、ハム加工棟には、手造りハムの実習室や施設の見学コースが設けられており、地域の人々が手造りハムの製造技術の習得を出来るような施設も併設して、地域活性化にも役立つものと期待されています。

なお、本事業による施設能力の概要は次のとおりです。  
(佐々木宏行)

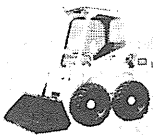
#### 1日当りの施設の処理能力

施設	新しい施設の処理能力	
スライス室	豚	30 頭
	牛	0.5 頭
	鶏	300 羽
惣菜室	ハンバーグ	100 kg
	コロケ	100 kg
	カツ	100 kg
	その他	200 kg
卵加工室		300 kg
ハム類加工室		600 kg

#### 補助対象事業費の内訳

区 分	事業費(千円)
食肉鶏卵加工棟	104,930
ハム加工棟	85,304
卵加工機械	9,600
ハム加工機械	30,122
オゾン発生装置	6,000
設計料	5,386
合 計	241,342

### TCM東洋通搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

### TCM東洋通搬機株式会社

#### 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 022-259-6351

### 畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

## 小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市卸町66番地  
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1  
TEL 022923888(代)

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	

## 家畜共済事業の概要について

宮城県農業共済組合連合会

### 1) 加入状況

昭和62年度の家畜共済の加入状況は(表1)のとおりであるが、牛乳の生産調整、肉用牛の導入減などのきびしい状況を反映し、胎児・子牛を中心に増加している特定肉用牛等を除いては、減少傾向にある。とくに乳牛、肥育牛では前年度より、大きく減少しているため、関係者皆様のご指導とご協力を賜わり加入推進をはかっていきたい。

### 2) 事故発生状況

家畜の飼養形態も多様化していることもあり、年々事故は多発傾向にある。

昭和62年度の事故状況は(表2)のとおりであるが、

死産事故は全畜種とも増加し、前年度より、1,113頭増加した。とくに乳牛、特定肉用牛等の胎児、子牛の事故が目立った。

病傷事故は、特定肉用牛等を中心に大きく増加し、6,949件増加した。

支払共済金は総額で14億6,600万円で前年度比2億2,200万円増加した。

最近の厳しい畜産情勢に対処するためにも、家畜の事故を最少限にとどめ、生産コストの低減をはかり、安定的な畜産経営が望まれるところである。


### 3) 疾病別死産事故状況

主な疾病別死産事故状況は(表3)のとおりであり、多発している疾病は例年と同じ傾向にあるが、乳牛では関節炎、乳房炎、第四胃変位の増加が目立った。また特定肉用牛等では胎児死、新生児死などの胎児・子牛の事故が上位を占めた。

(家畜課 菊地重夫)

表1 昭和62年度家畜共済引受実績


項目	頭数					共済金額			一頭平均				
	目標	62年度	61年度	前対	年対	目標	62年度	61年度	前対	年対	目標	実績	前対
乳牛の雌	30,000	25,465	26,636	▲	1,171	84.9	4,557,869	4,650,484	▲	92,615	178	179	4
肥育牛	35,000	32,539	33,660	▲	1,121	93.0	7,418,852	7,260,808		158,044	221	228	12
特定肉用牛等	65,000	73,959	66,540		7,419	113.8	13,428,662	11,925,657		1,503,005	220	182	3
一般馬	120	119	116		3	99.2	67,940	63,466		4,474	489	571	24
種豚	12,000	7,690	8,165	▲	475	64.1	456,324	480,074	▲	23,750	60	59	0
肉豚	15,000	11,333	8,873		2,460	75.6	167,524	135,568		31,956	16	15	0
合計	157,120	151,105	143,990		7,115	96.2	26,097,171	24,516,057		1,581,114	177	173	3



ともに前進 技術のオリオン

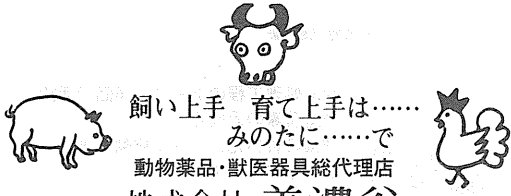
## 酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。



### 東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市鶴代町1番68 ☎(022)284-0691  
 宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号 ☎989-61  
 TEL 古川(0229)23-1631



飼い上手 育て上手は……  
 みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

## 株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL.883121  
 山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL.2494306  
 仙台店 仙台市大字布目字東通り57~1 TEL.240963  
 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL.240963  
 いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL.0246440300

表2 昭和62年度家畜共済事故実績

Table with columns for畜種 (Livestock Type), 年度 (Year), 死頭数 (Number of Deaths), 共済金 (Insurance Amount), 1頭当り共済金 (Insurance Amount per Head), 病傷事故件数 (Number of Accidents), 共済金 (Insurance Amount), and 1件当り共済金 (Insurance Amount per Case). Rows include categories like 乳牛の雌 (Female Dairy Cows), 肥育牛 (Fattening Cows), 特定肉用牛等 (Specific Meat Cattle), 一般馬 (General Horses), and 種豚 (Breeding Pigs).

表3 昭和63年度死廃事故主要疾病別内訳

Table showing the breakdown of major diseases in deaths and culling accidents for 1988. It lists various diseases like 産前産後起立不能症 (Dysgalactia), 肺炎 (Pneumonia), 胃腸炎 (Gastritis), etc., and provides counts for each category across different livestock types.

Advertisement for Bifidus (ビヒダス). Text includes: 'ビフィズス菌は', 'きたまま腸までとどきます。', 'ビヒダス', 'ヨーグルト 500ml', and '宮酪乳業株式会社'.

Advertisement for Bimilq (バイミルク). Text includes: '発育促進・食欲増進・栄養補給に', 'バイミルク', 'ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤', and '日本全葉工業株式会社'.

< 畜試便り >

県飼料作物奨励品種の  
選定について

はじめに

貿易自由化の波を受け、畜産経営の基盤強化に粗飼料の生産性向上と自給率のアップが特に叫ばれている。畜産試験場では、これら飼料作物の県内適応品種を調査選定しているので昭和62年度に追加した秋播の奨励品種の生育特性等を紹介する。

調査成績

◎オーチャードグラスは表1のとおりである。アキミドリは越夏後の草勢に優れ、収量は季節による偏りが少ないため集約的高位生産の放牧地及び採草地に適する。多雪地域では、播種期が遅れないよう注意する。

◎チモンシーは表2のとおりである。2品種とも現行奨励品種に比較して、乾物収量が高い。採草利用に適するが、放牧地にも良い。

◎イタリアンライグラスは表3のとおりである。サクrawセは県南沿岸に適し、極早生種の中で多収である。ミュキアオバは県北及び山間部に適し、耐雪性に優れ、乾物収量の変動が小さい。ヒタチアオバは現行奨励品種に比較して、乾物収量の年次変動が小さい。エース、ジャイアントは乾物収量が高い。ワセアオバは早生種であるが、現行奨励品種の乾物収量と同等である。各品種とも採草及びサイレージ用に適する。品種の選択の際はその早晩性、耐寒耐雪性、生育期間等を考慮する。

◎ベレニアルライグラスは表4のとおりである。キヨサトは早生種で収量は低いが、経年減少率が小さい。オーチャードグラス等の混播による採草利用に適するが、出穂による嗜好性の低下がおきないようにする。ヤツガネは季節生産性が安定的で放牧利用に適する。一番草の刈遅れは、梅雨による葉腐れ病が発生し裸地化しやすいので注意する。ヤツボクは乾物収量が高く、放牧・採草兼用型である。春の草勢が優れているため1番草は採草、2番草以降は放牧利用に適する。

なお、現在の奨励品種は表5のとおりであるので、参考に供されたい。(草地飼料部 大友一博)

表1 オーチャードグラス

品種名	早晩性	出穂目安	草型	耐寒性	耐雪性	耐干性	耐湿性
アキミドリ	極早生	5月上旬	直立~中間	中	中	中	弱

表2 チモンシー

品種名	早晩性	出穂目安	草型	越冬性	再生
センボク	早	6月上旬	直立で太茎、強稈	強	良
ホクオウ	早	6月上旬	やや直立で、太茎	強	良

表5 宮城県飼料作物奨励品種 (アンダーラインは新奨励品種)

	草種	奨励品種	
イ ネ 科 牧 草	オーチャードグラス	アオネミ フロード キタミドリ ポトマック アキミドリ	
	チモンシー	クライマックス センボク ホクオウ	
	イタリアンライグラス	マンモスB ジャイアント サクrawセ ミュキアオバ ワセアオバ ヒタチアオバ エース	
	トールフェスク	ケンタッキー31	
	ベレニアルライグラス	フレンド(マンモスベレニアル) キヨサト ヤツガネ ヤツボク	
	ケンタッキーブルーグラス	メリオン	
	アカクローバ	サッポロ ハミドリ ケンランド	
	アルファルファ	デュビイ	
	シロクローバ	キタオオハ マキバシロ フィア(ニュージーランドホワイト) カリフォルニアラジノ	
	青 刈 飼 料 作 物	トウモロコシ	交1号 オカホマレ F F R 915 M F A 5104 P 3732 P 3160 N S - 68 M T C - 301 J X - 77 N S - 105 J X - 167 P 3358 P X - 77 A G 4589 X L 395 A P 3747 T 1200 P 3352 X L 61
ソルガム		スズホ F S - 4	
ライ麦		ベトクーザ	
エンバク		前進	
根 菜 類		飼料用カブ	小岩井カブ 下総カブ 紫カブ

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料  
ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料  
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号  
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

“加美グリーンで豊かな土づくり”を

(製品届出番号-宮城県第731号)

名称 加美グリーン  
成分内容 本品は鶏糞等を高温発酵させたもので、どの作物に使用されてもへい害はありません。この施用により土壌pH8.6が保たれますので土壌改良資材として最適です。(水分30% N 2.60%-P 6.18%-K 3.19%)

小売単価 1袋15kg 320円(バラ売り可)

製造 加美コンポスト利用組合(加美郡色麻町黒沢字切  
販売元 付7-1) (TEL 0229(65)-4336)



表3 イタリアンライグラス

品 種 名	倍数性	早晩性	出穂目安	耐寒・雪性	草 型	生育期間	春播性
サクラワセ	2×	極早	4月下旬	弱・弱	直立～中間	短	適
ワセアオバ	2×	早	5月中旬	中・中	直 立	短	中
ミュキアオバ	4×	早中	5月下旬	中・極強	直 立	短	中
ヒタチアオバ	4×	晩	5月下旬	強・やや強	匍匐～中間	長	中
エー ス	4×	晩	5月下旬	やや強・やや強	匍匐～中間	極 長	不適
ジャイアント	4×	晩	5月下旬	強・やや強	匍匐～中間	長	不適

表4 ベレニアルライグラス

品 種 名	倍数性	早晩性	出穂目安	草型	耐寒性	耐雪性	冠さび病抵抗	春の草勢
キヨサト	2×	早	5月中旬	直立型	中	弱	強	良
ヤツガネ	4×	晩	6月中旬	中間型	中	強	極 強	やや不良
ヤツボク	4×	早中	5月中旬	直立型	中	強	強	良

## 交雑種肉用牛 (F1クロス) を拡大・継続

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

62年度は本会が事業主体となり、200頭の計画を達成したが、63年度は名称を「肉用牛新生産技術開発普及事業」と改め拡大・継続されることとなった。その内容については、F1を生産するため乳用種雌牛に肉専用雄牛を交配したもの1頭につき10,000円の交配推進費を交付することは昨年と同様であるが、交配計画頭数は昨年の倍の400頭と拡大し、事業実施地域も範囲を拡げて「酪農・肉用牛生産近代化計画」樹立市町村の全部に適用させることとした。

63年度事業の概要としては、

- ①交配種雄牛は黒毛和種を主とするが、一部褐毛和種もとり入れる。供用種雌牛は県畜試繋養牛から、黒毛和種は奥茂・波茂・秋重の3頭。また褐毛和種は改良事業団から精液入手の可能なものとする。
- ②酪農家は分娩した助成対象子牛を概ね6か月間哺育育成する。自家保留以外は本会会員(酪農組合等)と協議して売り先をきめる。

詳しくは生乳販連又は本会会員(酪農・農協及び連合会)にお問い合わせ下さい。

県としても交雑種牛利用確立に向けて組織的推進を

図り、宮城県農業公社に交雑肉用牛利用の実証展示拠点(県白石牧場)を設置し、生産者に資料を提供し経営安定に寄与したい考えである。(滝沢)

## 牛の“ハイエナ病”

この病気は1971年頃フランスで発生があり、以来日本を含む諸外国で発生が確認されています。症状は後肢の發育不良のために、大人の胴体に子供の足をくっつけたような形態(斜尻)になり、牛の体形がちょうどハイエナに似ているところから、“ハイエナ病”と呼ばれています。本病は牛だけに認められ、ホルスタイン系やシャロレーなどの品種に多く発生がみられるようです。日本ではもっぱら、ホルスタイン種の若齢肥育牛(5~10か月齢)にみられています。発生頻度は様々で1頭だけが発生するものから、同じ牛群の半数が発症するものまであります。発生は特定の牛群に限られることが多く、伝播することはないようです。

また、飼養形態も様々で衛生管理の良好な農場でも発生がみられています。

本病の原因は現在もなお特定されたわけではありませんが、もっとも注目されているものに若年性ビタミンD過剰症があります。これは生後数日間ビタミンDを投与し続けると、子牛の骨が急速に生長し發育が止まってしまう。しかも子牛は後肢の發育が前肢より早いために、後肢がより頻繁に罹患するわけです。この他ある種のウィルス説やホルモン失調説などありますがいずれも仮説の域を脱していません。

次にハイエナ病の被害についてみますと、フランスの40頭規模の酪農家における5年間の直接および間接的な損害額は約130万円という報告があります。日本ではあまり本病が知られていないため、被害額の評価は困難ですが、ハイエナ病牛1例の屠場での枝肉評価は並という報告があり、後軀以外は内臓を含め正常に發育していたようです。

本病は非感染性の要因が強いため、その存在すら無視されがちですが、肉用牛生産の振興の面からも今後よりいっそうの原因究明が必要と思われます。

(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 横山亮一)

動物用  
医薬品 (牛専用)

# トルラミックス

特殊酵母十必須ビタミン十ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1  
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

随想

女性上位と畜産

最近よく知恵の出し合いとか、ソフトの時代と云われておりますが、私共が係っている畜産についてみると何にもましてこの事が大きく問われ、求められているのではないだろうか。ややもすれば規模拡大とか草地造成何 ha とか、固い話題が中心のような気がする。もっとも生産性を高め収益をあげるためには重要なことであるが。物事はソフトとハードの両面が相まっとうまく展開するもので、その何れが欠けても問題が生ずるものである。

近頃、立場上いろんなところに出向き、又教えられることも多い。過般或る酪農団体の酪農経営発表大会に出席し優良事例に多くの女性発表者がみられたことである。而も経営の前面にでて生産から生活面にわたり幅広く女性らしいせん細な感覚で酪農経営をきりもりしており、そこにはみじんも男性の片手間的なものが感じられなかった。又仙北の或る酪農組合と養豚組合の創立記念式典に招待された折のことである。記念式典に続いてのアトラクションは専業酪農家、養豚農家のご婦人の手づくりのものであった。とても素人の芸とは思えない素晴らしいものであった。よく専業農家は毎日が忙しく娯楽や趣味に興ずる時間的余裕がないと聞かされる場合が多いが、ご紹介した事例は、奥様、ご主人共々、仕事は仕事、余暇は余暇で楽しむという非常に明るいものであった。

畜産経営はややもすると労働条件が厳しく悪い面のみが強調されがちである。一般勤労者には期待することができない畜産農家なるが故にもてる自由な時間があるのも事実である。このような余り表に出されていない自由な時間を有意義に活用し、畜産農家の生活全体をいかにして楽しいものにしていくかの創意工夫、努力が求められているのではないだろうか。これは正にご婦人の出番でもあるし、ややもすれば若い者からソッポを向かれがちな畜産の再構築のカギが意外にもこの辺にかくされているような気がしてならない。要するに畜産経営における女性上位時代(?)をどうしてつくりあげるか。

(宮城県畜産課長 滝口初五郎)

畜産物市況の展望

肉牛 6月の国産成牛出回り量は和牛31,500頭(前年同月比92.9%)・乳用種84,000頭計111,900頭(前年同月比100.2%)と予想される。

また、畜産振興事業団による冷凍輸入牛肉の5月放出量は、市場セリ8,100トン、団体入札3,800トン計11,900トンで前年同月比136%と依然として多く、そのほかチルドカーカスの売り渡しは3,800トンが予想され、国内産スノ物への影響が考えられる。

需要は、例年鍋物から焼肉への端境期のため一時的に減退することも予想されるが、輸入牛肉自由化問題が白熱する中で、量販店の特売が輸入牛肉に集中する傾向にある。以上のことから和牛は玉不足からA-4 2,000円 A-3 1,800円、乳牛についてはB-3 1,250円、B-2 1,100円前後の相場推移と思われる。肉豚 農水省発表による6月の全国出荷頭数は1,696千頭(前年同月比101%)と予想している。

台湾産豚肉抗菌剤問題で検疫所は依然全量検査を続けておることから台湾からの大量輸入は見込まれないものと予想される。

需要は、鳥肉や安い輸入牛肉の競合から家庭消費は前年比3~4%の減はさけられないものと思われる。

以上のことから月間平均上物価格は580円中心の動きが予想される。

食鳥 農水省発表による6月の全国出荷羽数は6,486万羽(前年同月比101%)と潤沢な出回り量が予想される。市況は5月より下落し月間平均と体大で160円/kg、正肉モモ400円/kg、ムネ320円/kg中心の動きか。(宮城県経済連畜産部)

人の動き

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). Includes entries for 畜産総合推進課長, 仙北食肉販売所長, and 宮城県軽種馬協会退職.

畜産振興の明日を担う地方競馬

開催日 地方競馬全国協会

Calendar grid for June and July with shaded areas indicating events. Legend: 上山 (Upward slope), 水沢 (Water). Grid shows dates 1-31 for both months.